

令和4年由布市観光動態調査結果について

令和5年6月14日

由布市商工観光課

1. 調査対象期間

令和4年1月～12月の1年間

2. 調査結果の概要

令和4年においては、前年（令和3年）との対比では、日帰りで91.04%、宿泊で210.36%と令和元年度に発生した新型コロナウイルス感染症の影響を依然として受けつつも、国による観光需要喚起策等により回復の傾向をみせている。また、外国人観光客も含めた前年（令和3年）との対比では、日帰りで93.65%、宿泊で218.85%となっている。

また、月別の状況を比較すると、繁忙期を始め、多くの月で対前年比を上回っており、宿泊者数が大きく増加した。

コロナ禍前の平成30年との比較では、日本人観光客数において日帰り72.03%、宿泊158.16%という結果になっており、宿泊においては観光需要喚起策があったことに起因する増加であると予想されるものの、旅行意欲は高まっているといえる。

発地別観光客数では、中国エリアと四国エリア以外は前年対比で上回っている。特に関東エリアは174.68%、中部エリアは175.02%と他エリアと比較しても大きく上回っている。また、大分県内エリアは前年（令和3年）調査では、前年対比を下回ったが、「新しいおおいた旅割」等によるプロモーションの効果が、来訪者は増加の要因となったのではないかといえる。